

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用 目的及び利用方法	研究課題名	当院に入院した COVID-19 患者、および、COVID-19 レジストりに登録された患者の、発症から入院までの期間と重症度との関連性に関する研究
	実施予定期間	倫理審査承認後～2023 年 3 月 31 日
	研究の概要	軽症の COVID-19 に対する効果が証明された薬剤がない時期に、早期診断、早期入院管理を行うことが重症化を抑制することに寄与したかどうかを確認する研究です。また、重症化を抑制した可能性がある場合には、こういった治療、管理が重症化の抑制に寄与したかどうかを検討します。
	対象となる方	当院に 2020 年 4 月から 2021 年 7 月 31 日の間に入院して治療を受けた COVID-19 患者さんを対象にします。
② 利用、又は提供する試料・情報	年齢、性別、人種、喫煙歴、BMI、併存疾患、免疫抑制状態の有無、COVID-19 ワクチン接種の有無、発症日から入院日までの期間、入院時の重症度、入院後に最も重症化した時点の重症度（HFNC、人工呼吸、ECMO 使用の有無を含む）、ファビピラビル・レムデシビル・ステロイド（種類、投与量を含む）・抗体製剤（種類を含む）投与の有無（発症からそれぞれの薬剤投与開始までの期間を含む）、入院後に生じた合併症、予後、入院期間、退院時転帰などの既存の診療情報を利用します。結果の公表の際は、個人が特定されないよう個人情報を保護します。	
③ 利用する者の範囲	当院呼吸器内科・リウマチ科の研究参加医師のみが情報を取り扱います。	
④ 試料・情報の管理責任を有する者	研究責任者： リウマチ科 主任部長 前田裕行	
⑤ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は下記の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 （*ただし、お申し出をされた時点で、データ分析等を終えている場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑥ ⑤の受付	⑤について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 呼吸器内科 部長 谷本琢也 TEL：082-254-1818（平日 8：30～17：15）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		